プロジェクトについて

時の蘇生
柿の木プロジェクト

「時の蘇生・柿の木プロジェクト」は、平和と命の大切さを学ぶアートプロジェクトです。
1945 年、長崎で被爆しながら奇跡的に生き残った柿の木。
私たちは、その母木から生まれた「被爆 2 世の苗木」を世界中の子どもたちに手渡し、
柿の木をテーマにアート表現をしながら育ててもらうプロジェクトを行っています。
アートには他者の痛みを想像する力、新しい世界を創造する力が宿っています。
また、それは国や宗教、人種や言語さえも乗り越え、共感することができます。
私たちはこの活動を 20 年にわたり続け、のべ 3 万人の世界中の子どもたちが参加。
彼らの心の中にアートの種、平和の種を蒔いています。

被爆柿の木 2 世を育てる

「被爆柿の木 2 世」を子どもたちと一緒に、植樹し育ててくれる里親を
世界中から募集します！苗木を育てることで、平和と命の大切さを学びます。

誰もが参加できるアートプロジェクト

私たちはプロジェクトに参加するすべての人々の活動をアートと呼んでいます
だから、どんな人でも子どもたちと一緒に楽しく参加できます。
楽しいアート表現は、子どもたちに「深い思い出」と「平和への想像力 / 創造力」を育みます。

世界中に広がる柿の木の “わ”

世界中に「被爆柿の木 2 世」のわが広がっています。
これまで、アメリカ、フランス、イギリス、イタリア、ユーゴスラビア、
スイス、マリ共和国、韓国など 26 カ国 300 ヶ所に植樹が実現しました。
世界中の子どもたちと繋がっているプロジェクトです。

「時の蘇生・柿の木プロジェクト」実行委員会は、こうした
参加者の活動をバックアップするボランティアグループで、
主に苗木の輸送やアートイベントのサポートを行います。
また、植樹地同士の交流のお手伝いや、広報活動も
展開しています。
詳しくは、下記ホームページをご覧ください。

「時の蘇生・柿の木プロジェクト」実行委員会事務局
〒302-0123 茨城県守谷市乙子 13-2 ｜ Tel / Fax: 0297-20-6543 ｜ Mail: revivetime1995@kakitreeproject.com
Website: https://kakitreeproject.com ｜ Facebook: www.facebook.com/kakitree